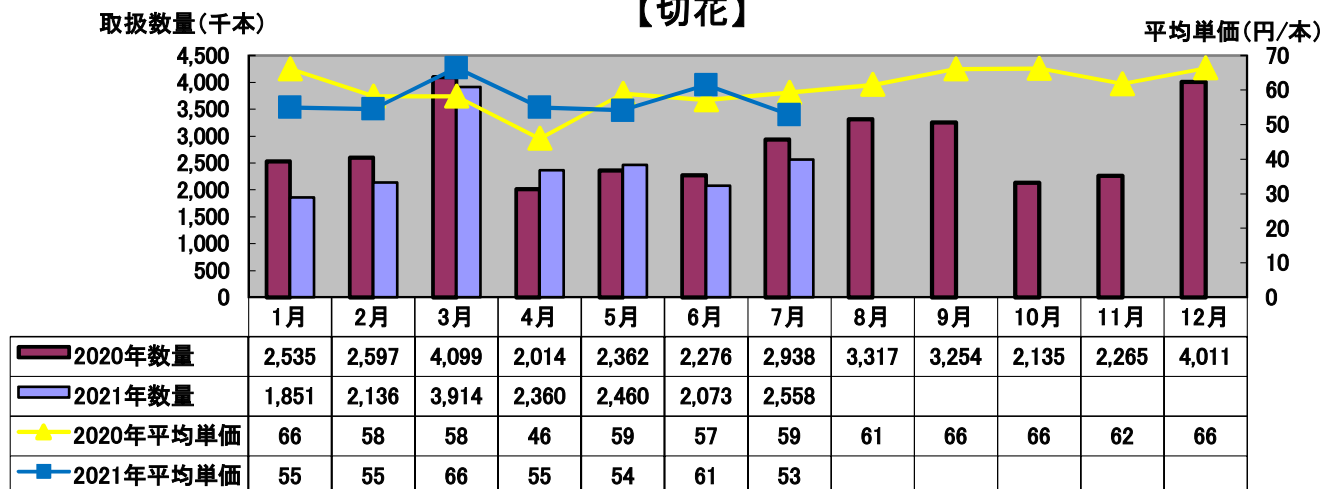


令和3年(2021年)7月 花き部 種類別市況

【切花】



...市況の概況...

7月の切花類は高温多湿の影響により、入荷量は減少しました。
平均単価は安く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

キクは、愛知県・長崎県が主要産地です。業務用需要が弱く、出荷量の減少により入荷量は減少しました。
平均単価も安く推移しました。

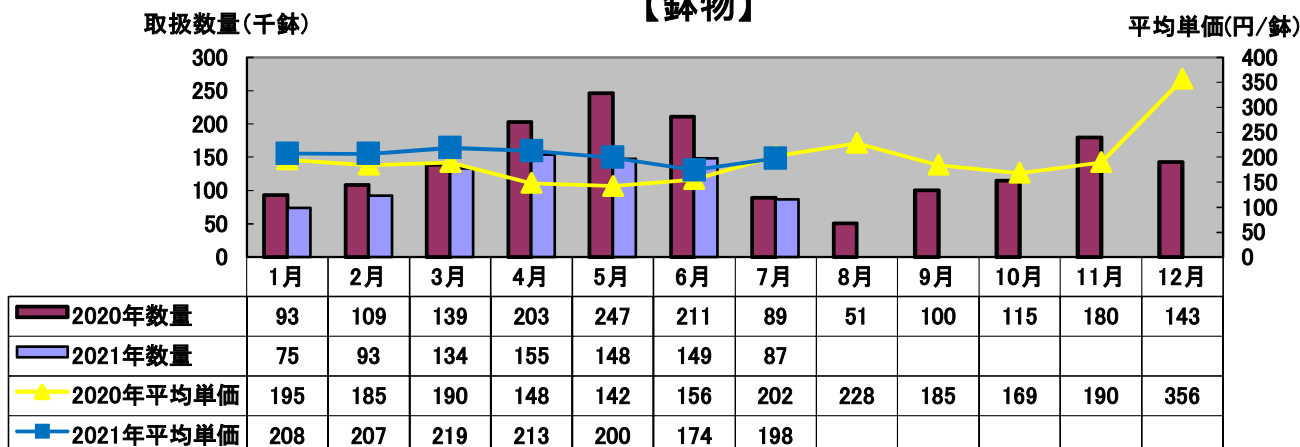
バラは、群馬県が主要産地です。高温多湿の影響により、花持ちが悪く、入荷量はやや増加しました。
平均単価は安く推移しました。

カーネーションは北海道・コロンビアが主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。
平均単価はやや安く推移しました。

かすみ草は、福島県が主要産地です。作柄が良く、入荷量はやや増加しました。
平均単価はやや安く推移しました。

鉄砲ゆりは、福島県が主要産地です。入荷量は減少しました。
平均単価は安く推移しました。

【鉢物】



...市況の概況...

7月の鉢物類は、夏場に強い観葉植物類中心の入荷でした。入荷量はやや減少しました。
平均単価はやや安く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

ポトスは、愛知県・静岡県が主要産地です。作柄が良く、入荷量はかなり増加しました。
平均単価はかなり安く推移しました。